

地金高騰に伴う資金繰りの悪化に対する改善支援

➤ 課題整理

現状分析と当面の経営課題について

当社は、ジュエリー、アクセサリーの製造販売業者であり、自社ブランドは20種類ほどを保有。材料である地金を仕入れ、企画デザインをして、加工、製品化している。企画デザインは社内スタッフで処理、加工のための金型製作と、加工処理は、外部提携先に委託している。従業員は、社長を除いて7名、営業は社長が担当している。

地金の高騰を価格転嫁できずにいたため、利益率が低下し、粗利益率が業界平均を下回っている。営業利益は何とか確保できているものの、資金繰りは大きく悪化した。

当社の短期的課題は、まずは資金繰り改善のための管理体制の構築である。

➤ 提案内容

「経験」を「数値」へ：資金繰りシミュレーションによる経営の視覚化

資金繰り表の作成による現状把握。その上で、資金繰り計画表を作成し、今後の資金面でのリスクをグラフと連動させることで視覚化することを助言した。助言をもとに自ら作成した資金繰り表と計画表について分析した。その結果、地金仕入れや外注委託の出金、売掛金回収で賄い切れていない点が見えてきた。シミュレーションなども実施し、優先順位として、粗利益率を改善することで、資金繰り改善に最も効果的であることを提案した。

- 紹介した支援機関 東京都よろず支援拠点
- 紹介理由 継続的に資金繰り管理の改善を支援可能であるため